

1/18.21 防災教室

結小学校で防災意識を高めることを目的とした防災教室が行われました。

土のう作りやセーフティタワーの見学など学年ごとに分かれ、防災について学びました。土のう作りでは、二人一組になり、袋にスコップで砂を入れ、袋の口を縛り、できあがった土のうを積み上げました。また、防災士から土のうの役割についての説明を受けました。

代表児童は「1つの土のうを作るだけでも大変でした。防災について考える良い機会になりました」と話してくれました。



▲土のうを作る児童

2/10 百梅園ボランティア

百梅園ボランティアの皆さんによる百梅園の清掃活動が行われました。

同団体の渡邊靖彦会長は「百梅園に来てくれた方に、気持ちよく梅を見て帰ってもらいたいという思いで環境を整えています。また、ボランティア仲間との交流も楽しみながら作業を行っています」と話されました。

百梅園ボランティアは毎月1～2回程行われ、参加は随時受け付けています。詳しくは産業振興課（☎64-7113）へお問い合わせください。



▲梅の見頃前に園内をよりきれいにします。

2/10 ミニトマトたくさん！

ふたばこども園の年長児が、戸田豊和さんの「おすぶ農園」でミニトマトの収穫体験をしました。

園児たちは、大喜びで両手いっぱいにとくさんのトマトを収穫しました。収穫したミニトマトをその場で食べた園児たちは「美味しい！」「たくさん食べちゃった」などと笑顔で話していました。

戸田さんは「小さい頃の印象的な記憶は、大人になっても残ります。将来地元に残りたい、戻りたいというきっかけになってくれたらうれしいです」と語ってくれました。



▲記念撮影（撮影時にマスクを外していただきました）

2/14 感謝の会

牧小学校の児童が、学校生活でお世話になった地域の方へ感謝の気持ちを伝える、感謝の会が行われました。

児童会が中心となって作成した日頃の感謝の気持ちを書いた色紙とお花を地域の方へお礼の言葉とともに渡しました。

代表児童は「雨の日も風の日もいつも温かく見守ってくださってありがとうございます」と感謝の思いを伝えました。

学校サポーターとして登下校時に児童を見守っている渡邊信廣さんは「元気に登下校してくれてうれしく思います。これからも事故や怪我に気を付けてください」と話されました。



▲感謝の気持ちを伝える代表児童